

台見州

木津川市立州見台小学校

令和4年4月発行 第1号

めざす児童像

かしこく……めあてをもち、すすんで学ぶ子ども
やさしく……優しく思いやりがあり、感謝できる子ども
すこやかに……元気で、くじけず、やり抜く子ども

URL <http://www.kizu.ed.jp/kunimidai-es/>

未来を生き抜く力

『三寒四温』と言いますが、肌寒い、暖かいを繰り返し、ようやく春らしい気候となって参りました。校庭のそばの桜は一斉に開花し、ウッドデッキのチューリップもきれいに咲いています。一昨日の始業式、昨日の入学式を終え、本校の令和4年度が始まりました。88名の新生が入校し、全校児童613名での船出です。進級と入学、心よりおめでとうございます。

京都府のまん延防止等重点措置が解除となり、2週間あまり。新型コロナウイルスの感染者数については下げ止まり傾向であり、予断を許しません。また、ヨーロッパでは、甚大な被害が出ている戦争状態が継続しています。紛争にせよコロナウイルスにせよ、少し前なら「まさか、そんなことは起こらないだろう」と思っていたことが予想に反して起こります。「まさか…まさか…」と言っているうちに、様々なことが起こる時代です。そんな中、本校では、始業式、入学式を無事終えることができましたことは有難いことです。

さて、子どもたちを待ち受ける未来は、予想することが困難で、不確実で不透明なものと言われます。そのような時代を生き抜くために必要な力を、学校ではつけていきたいと考えています。それらは、ただ単に本に載っている知識を丸暗記したものではなく、未経験な場面に遭遇した場合でも“生きて働く”知識や知恵であることが必要です。また、考え方の違う様々な人たちと、つながり合い、かわり合い、上手く協力し合って生きていく力も必要です。これらの力は、学校の教室だけで養われるものではなく、ご家庭や地域の皆様とののかかわりの中で少しずつ育まれていくものであると考えます。そういった意味でも、学校とご家庭、地域社会とのつながりの重要性が、ますます高まっています。

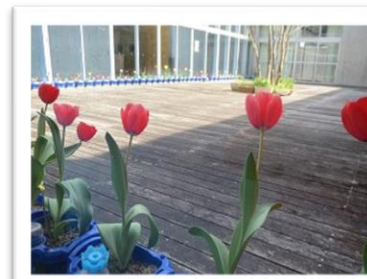
今年度も、子どもたちにとって「行きたい学校」、保護者・地域の皆さまにとって「安心してあずけたい学校」、そこに働く職員にとって「勤めたい学校」を目指していきます。
教職員と家庭・地域の皆様が知恵を出し合い、子どもたちを真ん中にして、包み込むような感覚で教育活動を展開していけば、きっと実現できると考えています。

本年度も、どうぞ、よろしくお願いいたします。

校長 志賀 徹

令和4年度 始動！

学校ホームページ QRコード



専科指導について

今年度も、専科指導として、4年生から6年生の音楽を大森教諭、5年生と6年生の英語を伊藤教諭が担当します。また、3年生と4年生の外国語活動については、JTE（ジャパニーズ ティチャー オブ イングリッシュ）の城地教諭が担任とともに指導します。よろしくお願いいたします。

「ことばの教室」（通級指導教室）について

昨年度、本校に「ことばの教室」（通級指導教室）が開設されました。お子様のことで気になることがございましたら、担任または担当者までご相談ください。
〔昨年度に引き続き、岡野教諭が担当します。〕

スクールカウンセリングについて

昨年度に引き続き、福本カウンセラーに来校いただきカウンセリングをお世話になります。年間19回の来校予定です。希望される場合は、担任または保健室の黒田養護教諭にご相談ください。

学校メールの登録について

学校の予定変更等をお知らせするメールの登録をお願いしています。テストメールの送信を12日（火）の午後10時に行いますので、11日（月）までに登録をお願いいたします。

PTA活動について

例年、年度始めに学級委員の立候補、選挙人名簿の確認、選出、運営委員の確立、続いてPTA総会をむかえています。今年度の活動内容については検討中です。詳細は、今後お便り等でお伝えしてまいります。よろしくお願いいたします。

4月はじめのギャラリー

